

てがたんレポート Vol. 2 No. 11 (2005年11月：通巻20号)

- ★観察コース：鳥博スタート→道路沿い→水生植物園→遊歩道→手賀沼展望台
(まとめ&解散)
★観察日時/天気：2005年11月12日(土) 10:00~12:00/くもりのち晴れ
★参加人数：8人
★観察案内&記録：
・ボランティア・スタッフ(敬称略・五十音順)：
小野寺喜四郎、小泉伸夫、加藤文雄
・鳥博職員：塩田いづみ、石田守一、村松和行

今回のテーマ
・オナガガモの羽装
・ひっつきむし

観察記録ーみんなで観察した生き物リストー

★鳥類

カイツブリ、カワウ、ゴイサギ、ダイサギ、コサギ、マガモ、カルガモ、オナガガモ、ミサゴ、バン、オオバン、ユリカモメ、キジバト、カワセミ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、タヒバリ、ヒヨドリ、モズ、ジョウビタキ、ウグイス、シジュウカラ、ホオジロ、アオジ、スズメ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、(その他帰化鳥や家禽) コブハクチョウ、バリケン

鳥類 29種

★昆虫類

・蝶や蛾の仲間
ヤマトシジミ、ルリシジミ、ウラナミシジミ、モンキチョウ、モンシロチョウ、キチョウ、キタテハ、ヒメアカタテハ、
・カメムシの仲間
ヨコツナサシガメ(外来種)
・トンボの仲間
アキアカネ
・バッタ・コオロギの仲間
コバネイナゴ、マダラスズ、シバズ、エンマコオロギ、

★クモ類

ナガコガネグモ(成体、卵のう)

★観察したおもな植物

・花を観察した植物
セイタカアワダチソウ、カントウヨメナ、セイヨウタンポポ、ハキダメギク、アキノノゲシ、タカサブロウ、トキワハゼ、コセンダングサ、シロノセンダングサ、シロダモ、オオイヌノフグリ、タネツケバナ、ホトケノザ、ハハコグサ、ノボロギク、ノゲシ、オオジシバリ、コスモス(園芸種)、エンジェルランペット(園芸種)
・実を観察した植物
アメリカハナミズキ、シロダモ、ムクノキ、カラスウリ、アメリカセンダングサ、シロノセンダングサ、コセンダングサ、オオオナモミ

* リストの生き物の名前は順不同です(おおむね観察順)

11月の観察アルバム

ひつつきむしいろいろ



紅葉した葉っぱがたくさん落ちていました



ミサゴ

アメリカセンダングサ



シロノセンダングサ



オオオナモミ



沼の魚をねらってホバリングする姿も見られました。



エンジェル
トランペット
には神経毒が含まれています。



ダイサギ



ナガコガネガモと卵のう



ヨコツナサシガメ (外来種)

展望台の水辺にはいろいろな水鳥が集まっています。



カラスウリの種子は不思議な形でした

